

ライオンズクラブ国際協会 337複合地区主催 ガバナー協議会議長 L識名 安信

## 第1回FWT会議

# FWTの活動と 2018-2019年度目標

FWTにおける「女性を中心としたクラブ支部作り」  
&「クラブ活性化計画～「取り組もう家族会員」」

2018年9月26日（水） 於:ホテルクリオコート博多

講師:長澤千鶴子ニューヴォイス第五会則地域スピーカー兼FWT日本エリアリーダー

# FWTの始動

- 2015年1月、FWT（家族及び女性チーム／Family & Woman Team）は、「家族と女性会員の増強」「女性リーダーの育成」「優れた奉仕活動の発掘と拡大」の3つの任務を持ち日本からスタートしました。
- 2016-2017年度に第5会則地域副リーダーに就任したL長澤千鶴子は、2016年7月12日発の文書で【**重点施策FWTの展開 !! 4つの目標 !!**】を公表し、スタートして間もないFWTの組織作りと、FWTコーディネーターと日本のリーダーたちに、FWTの浸透に取り組みました。

# 重点施策FWTの展開 !! 4つの目標 !!

…… 2016年7月12日発FWT第5会則地区副リーダー長澤千鶴子文書……

## 優れた奉仕を通して行う会員増強

(奉仕活動参加促進)

## 家族と共に奉仕の拡大

(家族会員の増強)

## 4人に1人は女性会員 / 4年に一度は女性がバナー誕生

(女性会員の確立、女性リーダーの育成)

## 支部クラブ結成目標 クラブが1つの支部作り

(会員維持)

## ニューヴォイス・イニシアチブを支えるグローバル・チーム

2018-2019年度 国際会長

グドラン・イングバドター



会則地域チーム

リーダー及びコンテンツ作成者が世界の各地域に合わせた  
グローバルメッセージを作成します



ニューヴォイス

強い影響力を有し、下記の領域で卓越した模範となる会員  
奉仕 会員 リーダーシップ マーケティング

グドラン・イングバドター  
国際会長



ニューヴォイス第五会則地域スピーカー  
L長澤 千鶴子

# 2017-2018年度

- FWTは重点施策のポイントをさらに絞り、「女性を中心としたクラブ支部作り」と「女性ならではの奉仕活動の推進／子供の貧困・糖尿病・小児がん」を活動の中心としました。

## 女性のクラブ支部作り<sup>(\*)</sup>

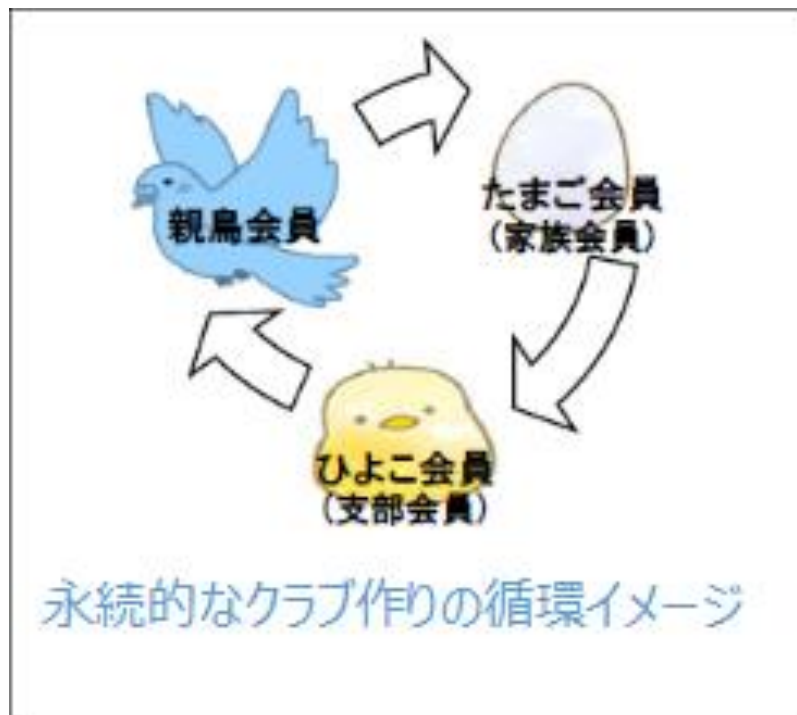
### リジョンまたはゾーンで一つ

～GST、GMT、GLTと連携し親クラブを訪問しよう～

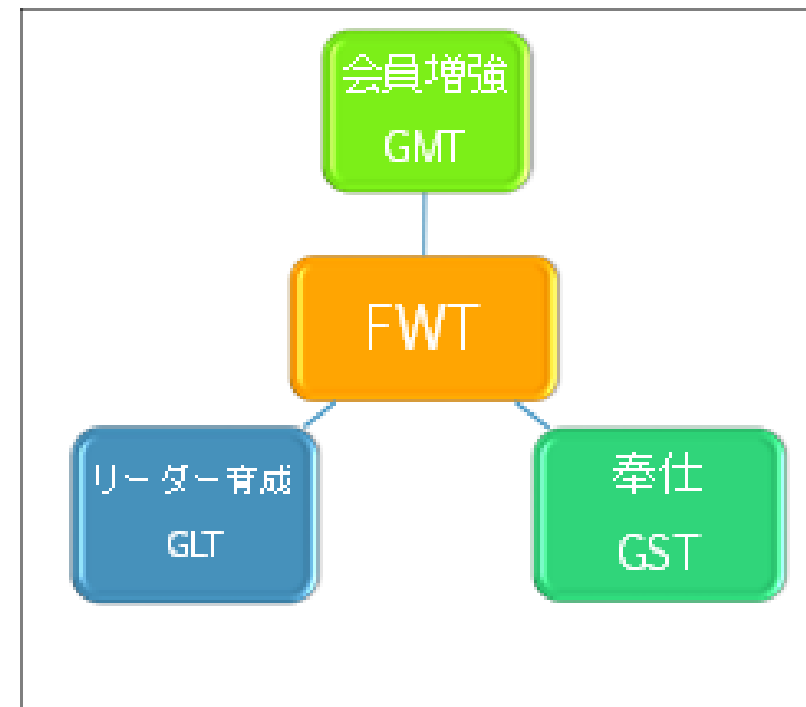
(\*)もちろんクラブ支部に男性の参加もOKです

# 女性中心のクラブ支部作り

## 家族会員をクラブ支部へ発展



## GATの一員として活動



## 女性ならではの奉仕活動の推進

優れた奉仕活動は人々の共感を呼び、ライオンとしての意識を高め、仲間作りの大きな助けともなります。

FWTの呼びかけで「糖尿病予防食のレシピ作り」「子ども食堂」など、女性会員による子供や弱者を支援する奉仕活動が各地で始動しました。なかでも小児がんの治療等で髪を失った子どもにウィッグを贈るための「ヘッドネーション」は全国的な盛り上がりを見せ、500人分以上の寄付が集まりました。

◆◆FWT は、女性のきめ細かな優しさと思いやりで、◆◆

◆◆下記の奉仕に取り組めます◆◆

子供の貧困

糖尿病

小児がん



# 2018－2019年度目標

- 今年度は、昨年度の活動を踏襲しつつ、『クラブ活性化計画～「取り組もう家族会員」』を新たに加えることとしました。ライオンズクラブの未来のために女性と若者をいかに取り込むか、その鍵となるのが家族会員制度と考えております。
- しかし家族会員の勧誘に、21.5 \$ の国際会費半額を理由にしてはなりません。また、数合わせの会員増強は将来の憂いの元となります。優れた奉仕活動を提案し、家族と共に取り組む喜びを提供しましょう。奉仕にも例会にも積極的に参加するよう促していくことが、ライオンズクラブ活性化の近道となります。

# クラブ活性化計画～「取り組もう家族会員」

F W Tにおける「女性を中心としたクラブ支部作り」に新たな活動目標をに加えました

## 基本の 20 名に向かって少数クラブの底上げを！

人生のゆとりの時間は奉仕活動で！

《シニア会員の底力を期待》

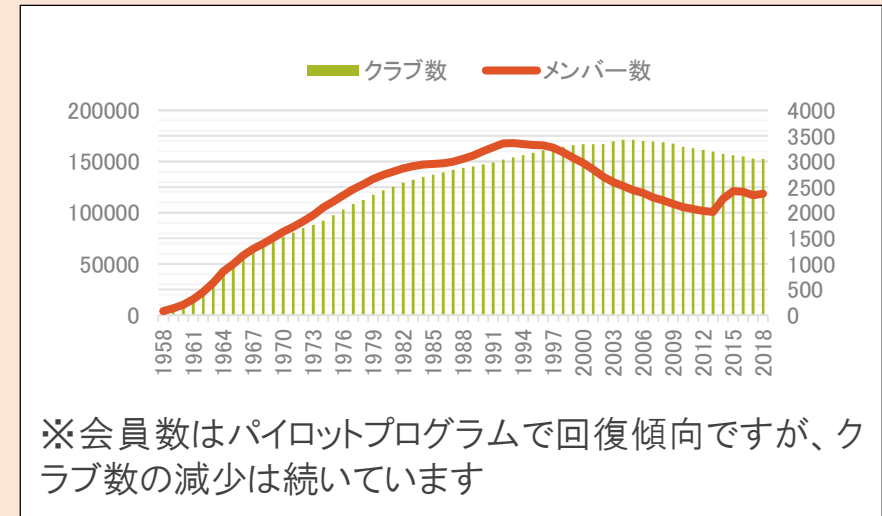
次世代への継承を意識して

《クラブ支部プログラムの活用》

《若手会員増強》

これからのライオンズの活性化

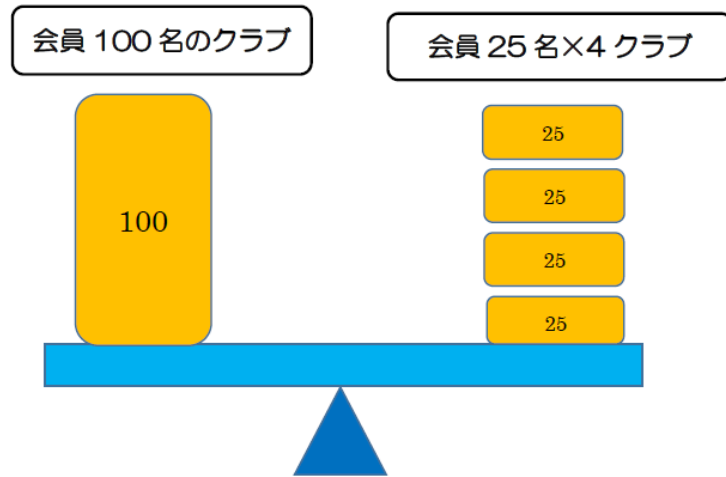
《女性会員の比率を世界レベルに》



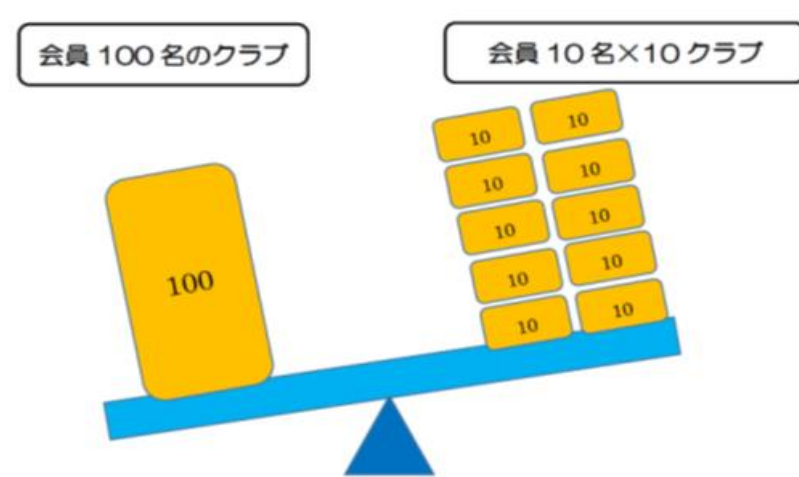
25000人の家族会員の会員維持と退会防止

## 《100名のライオンズ比較》

① 会員100名のクラブと会員25名のクラブ  
×4クラブで、奉仕の活動力を比較すると・・・



② 会員100名のクラブと会員10名のクラブ  
×10クラブで、奉仕の活動力を比較すると・・・



意思決定や伝達の速さにより会員25名×4クラブの奉仕の活動力と会員100名のクラブはほぼ同じ。しかし会員10名となるとクラブ維持で精一杯となり、会員の思考も内向きになりがち。每期エクステンションを上回ってクラブの解散があります。クラブが安心して奉仕活動に取り組むためには、やはり原点の20名以上の会員が望ましい。会員数が減って活動が停止するまえに、クラブ活性化計画に取り組みましょう。

# 何もしなければ会員は減るばかり…

- 高齢化でリタイア増加
- 経済の停滞
- 活動の多様化による分散
- 人口の減少

# 仲間を増やそう～奉仕の裾野拡大へ

- 子供の貧困

「子ども食堂」の取り組み⇒研修会等で経験の共有⇒賛同クラブの拡大

- 糖尿病

FWTで糖尿病の予防が期待できるレシピの募集⇒地区年次大会でお弁当の試作や試食会⇒クラブ単位で料理教室

- 小児がん 

ヘッドネーション活動の紹介と全国的取り組み⇒ゴールドリボンを活用し、ヘッドネーションをクラブACTとして位置づけ&地区ガバナーのアワード対象に

## 成功体験を分かち合おう～複合地区を超えて連携へ

- 講師を呼ぶばかりではなく、自ら他の複合地区のセミナー・研修会に参加して成功体験を学び、交流しましょう。
- セミナー・研修会の企画を立てたら、近隣の複合地区へも案内を出し、知識と経験を分かち合いましょう。
- FWTは水平に、垂直に、そして厚みのある展開を目指します。

# FWT活動目標「女性中心のクラブ支部作り」 ～リジョンまたはゾーンで一つ～

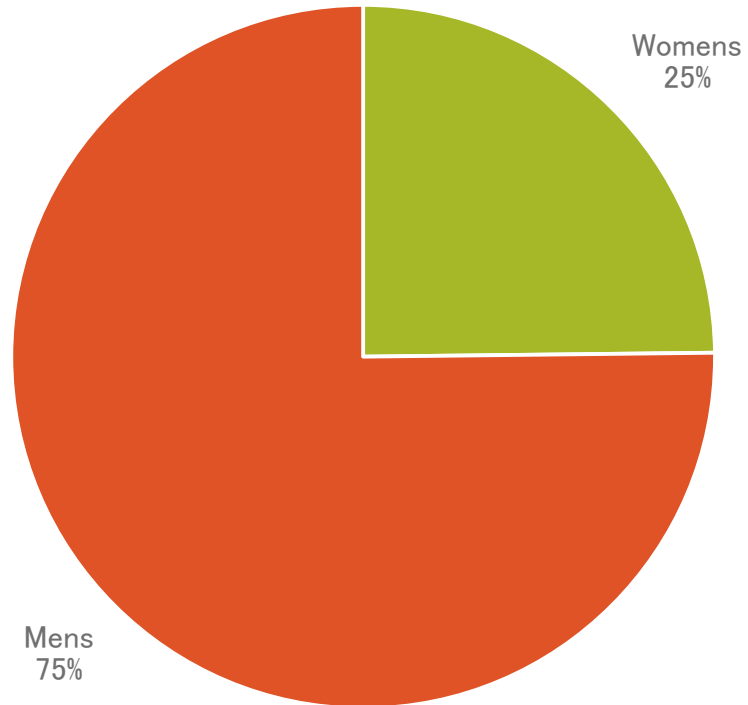
MD	2017-2018年度実績		2018-2019年度目標
	結成数	人数	結成数
330	16	87	13
331	5	27	12
332	2	12	24
333	15	85	26
334	0	0	20
335	14	98	20
336	8	59	16
337	2	13	20
日本合計	62	381	151
* MD330は2017-2018年度にこのほかクラブエクステンションを2クラブ(25名と27名)達成			

# 2020年 オリンピック・パラリンピックイヤーに向けて

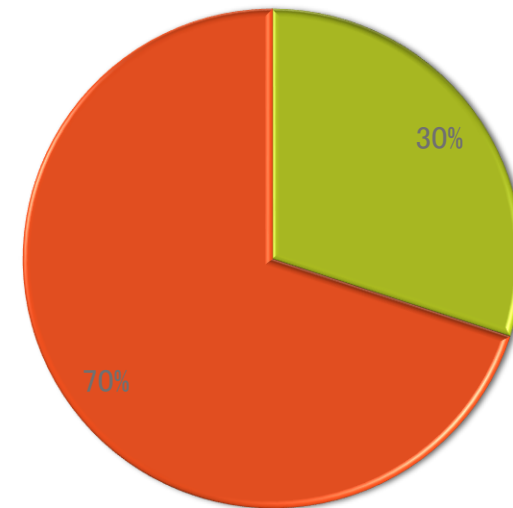
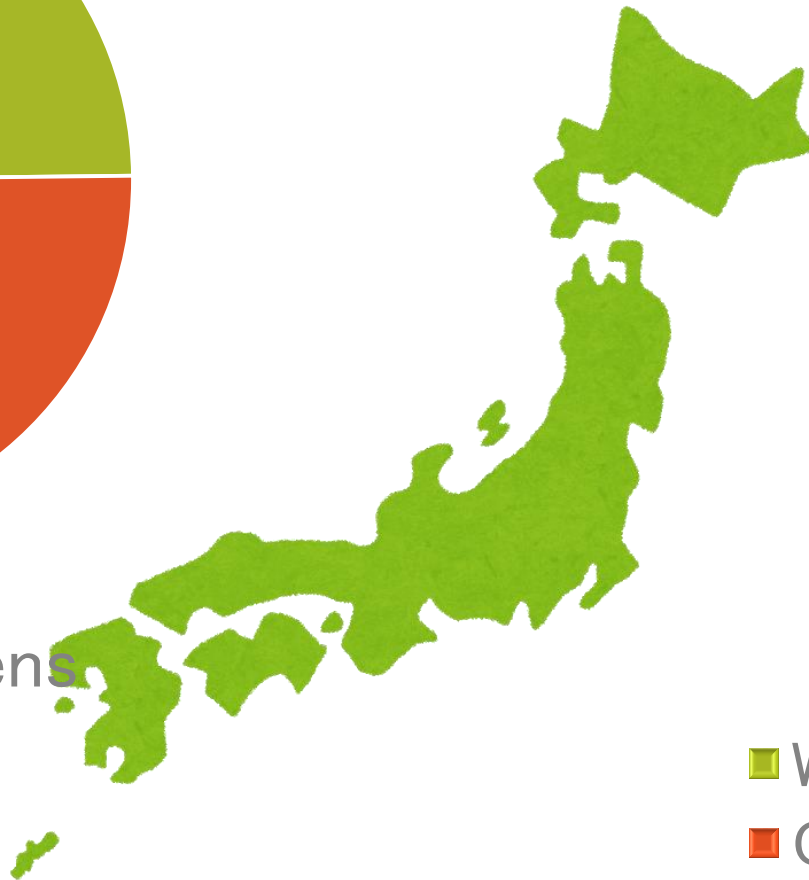
- この第101回ラスベガス国際大会において、ライオンズクラブ国際協会初の女性国際会長が誕生します。女性国際会長誕生と次の100年に向けて世界のライオンズはお祝いムードいっぱいですが、逆から考えると女性が国際会長に就任するまで100年もかかったこととなります。
- 日本においても女性リーダーを育てるためには、まずリーダーが生まれる土壌づくりをしなければなりません。FWTは2020年に日本のライオンズで女性会員比率36%、女性と家族会員（子会員）比率50%を目指します。



# 2018年5月31日現在

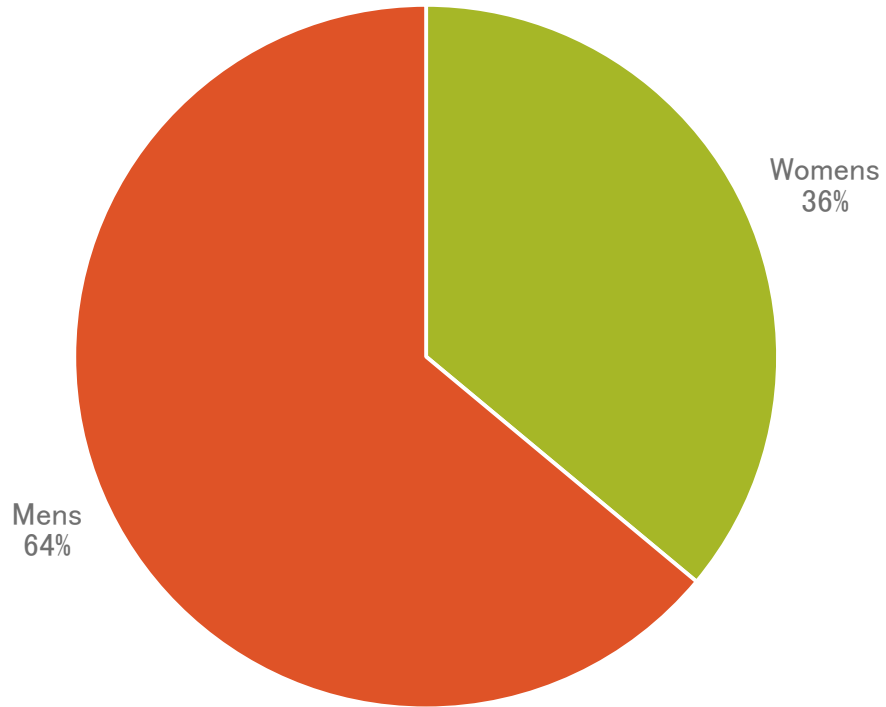


■ Womens ■ Mens

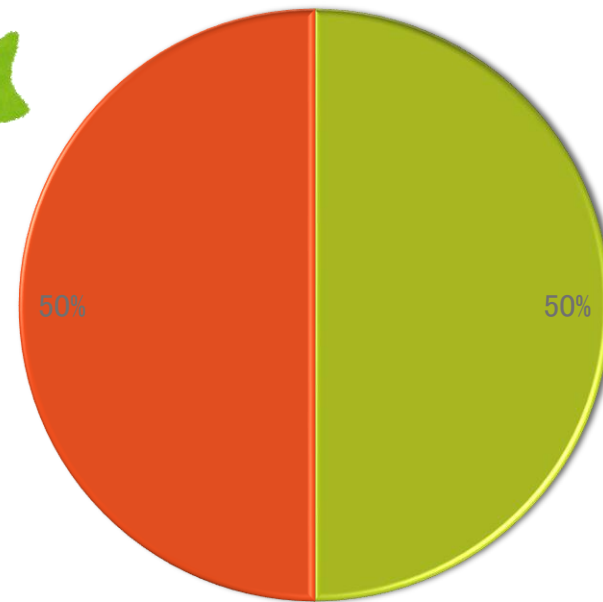
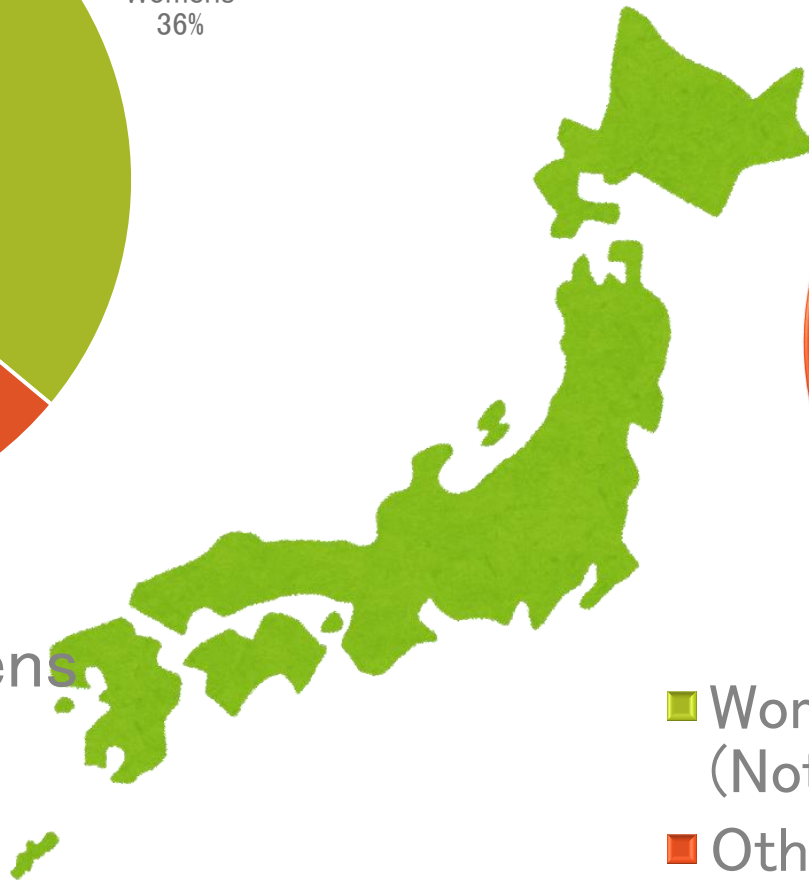


■ Womans & Family Unit  
■ Other

# 2020年9月30日目標



■ Womens ■ Mens



■ Woman & Family Unit Member (Not Head of Household)  
■ Other



ライオンズクラブは  
女性が活躍することで  
奉仕の視野が広がり、  
災害被害者や社会的弱者に寄り添う  
きめ細やかな対応が可能となります。



私は女性により  
We Serveを実現する力は無限大になると  
心を強くしております。



FWT日本エリアリーダー 長澤千鶴子  
FWT Japan Area Leader Chizuko Nagasawa